



2026年6月10日

各 位

会 社 名 パーソルホールディングス株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 CEO 和 田 孝 雄
(コード番号 2181 東証プライム)
問 合 せ 先 グループ財務本部 本部長 剣持 徹夫
(TEL 03-3375-2220)

ISS社の議決権行使助言に関する当社の見解について

拝啓 平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます

当社は、2026年6月23日開催予定の第18回定時株主総会（以下「本総会」）に付議する第4号議案「監査等委員である取締役2名選任の件」における候補者である友田和彦氏（以下「友田氏」）の選任に関し、議決権行使助言会社のInstitutional Shareholder Services Inc.（以下「ISS社」）が反対推奨するレポートを発行している事実を確認しました。本議案に関する候補者の選任理由等は、本総会の招集ご通知に記載のとおりですが、反対推奨を受け、あらためて下記のとおり当社の見解を補足説明させていただきます。

株主の皆様におかれましては、本総会の招集ご通知および本内容を今一度ご一読いただき、本議案へのご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1. ISS社の反対推奨の内容

ISS社は、過去に友田氏が代表社員を務めていたPwC Japan 有限責任監査法人と当社との間の取引額又は取引規模が開示されていないことから、当該関係の重要性を評価できないとして、友田氏の選任議案に反対を推奨しています。

2. 当社の見解

本総会の招集ご通知に記載のとおり、友田氏が代表社員を務めていたPwC Japan 有限責任監査法人は、当社と取引関係がありますが、同氏が業務執行をしていたのは過去3年より前であるため、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件及び当社が定める独立性基準を満たしております。

また、実際の取引規模に関しても、直近事業年度を含む過去3事業年度における年間取引額は、当社及び同監査法人それぞれの年間連結売上高の1%未満であることを確認しており、同候補者の独立性に影響はないものと判断しております。

議決権行使に当たりISS社の推奨レポートを参照される株主の皆様におかれましては、友田氏の経歴及び当社と同監査法人との間の取引規模が、友田氏の独立性に疑義を生じさせるものではないことをご認識のうえ、議決権行使のご判断をいただきますようお願いいたします。

以上